

高橋清良助役が退任

職員時代から43年

10月26日付けで退任した高橋清良助役の退任式が同日、ビレッジハウスで行われました。

退任式では、はじめに菅野村長から「高橋助役は、職員の時代から数えきれないほどの足跡を残されてきた方。今後も村へのアドバイスをお願いしたい」とあいさつがされたのに続き、高橋助役が「昭和36年に職員として採用され、多くの方のご協力をいただきながら今日まで充実した日々を送ることができました。ありがとうございました」と述べ、43年間の公務員生活を振り返りました。

その後、役場玄関前で職員一人ひとりと握手を交わし、役場を後にしました。



職員と握手を交わす高橋助役（写真左）

普通救命講習受講者 2,400人突破

10月20日、二枚橋会館で行われた普通救命講習会で、村民の受講者数が2,400人を超えました。



▲二枚橋会館で行われた講習会で116回目（写真中央が鈴木さん）

この2,400人という数字は、村の人口の35%にあたり、日本全体の受講率約1%、相馬管内の受講率22%に比べて格段に高い受講率です。これは、心急手当に対する村民の関心が高いことを示しています。

2,400人目の受講者は、鈴木博子さん（二枚橋）。鈴木さんには、小椋一男飯館分署長から記念品が贈られました。

なお、受講者数は10月末現在で2,428人となっています。

また、飯館分署では、初めての方もより、再受講を希望する方の申し込みも随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。

飯館分署（☎④0119）

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613



▲コースの途中に15問の〇×クイズが

第2回いきいきウォーク大会

岩部ダム紅葉を楽しみながら



▲岩部ダム周辺を歩く参加者たち

雲一つない晴天となった10月24日、いったていきいきクラブ（庄司和明会長）主催による「第2回いきいきウォーク大会」が行われ、参加した会員ら40人が紅葉の岩部ダムを目指しました。

この大会は、歩く運動によって村民の健康づくりにつなげようと、春に続いて開催したもので、今回のコースは、センター地区のスポーツ公園管理棟から岩部ダム往復の約15km。コースの途中には、15のチェックポイントにそれぞれクイズが設けられ、ゴール後には正解数の多い上位3人へ賞品が贈られました。

参加者たちは、爽やかな秋風を受け、思い思いのペースで歩きながら、赤や黄色に色づく景色を楽しんでいたようです。

トライアングルグリーン作戦

第2弾

分校生によるゴミ拾い活動



▲投げ捨てられたゴミを拾い集める生徒たち

10月14日、相農飯館分校（飯野信也分校長）の全校生徒125人が、村内3カ所に分かれ、道路脇などに捨てられたゴミを拾い集めました。

春に続いて行われたこの活動は、村内の環境美化を進め、環境やゴミのポイ捨て問題などについて考えようと、同校の生徒会が中心となって実施したものです。

生徒たちは学年ごとに、学校から白石、白石

から飯樋、飯樋から草野の3カ所に分かれ、道路脇や草むらに捨てられたゴミ、空き缶などを拾い、ゴミ袋に集めました。

この日、生徒たちが広い集めたゴミの量は、村指定のゴミ袋で約1000袋。

ゴミ拾いを終えた生徒たちは、「思ったよりゴミの量が多くて、集めるのが大変。マナー向上の運動も必要ですね」と感想を話していました。

地域の保健衛生事業に貢献

高橋智さんに表彰状

9月21日、原町市内のホテルで開催された「相双地区衛生組織功労者表彰式」で、高橋智さん（長泥）に表彰状が贈られました。

この表彰式は、相双地区衛生組織連合会が主催したもので、今年度は、地域の保健衛生事業に貢献した相双地区の方14人を表彰。

高橋さんは、平成4年から村の保健委員として住民の健康づくり運動に努めてきたほか、平成13年から環境衛生推進委員として、村の環境づくりに関わってまいりました。今回の表彰は、高橋さんの多年にわたる功績に対して贈られたものです。



▲表彰状を贈られた高橋さん